S 取扱説明書 取付・設置について クレア 高天井LED【400/700/1000】 高天井LED250は下記「配線工事方法」をご覧下さい

「製品のご使用にあたってのお願い」は裏面をご覧下さい →

配線工事方法

⚠ **警告** 取り扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う危険性が想定される内容。

取付け工事の際は必ず電源を切って行ってください。感電・火災の原因となります。

□ 口金タイプの配線工事方法

※出力側には極性があります。
取付けを間違えないようにご注意ください。

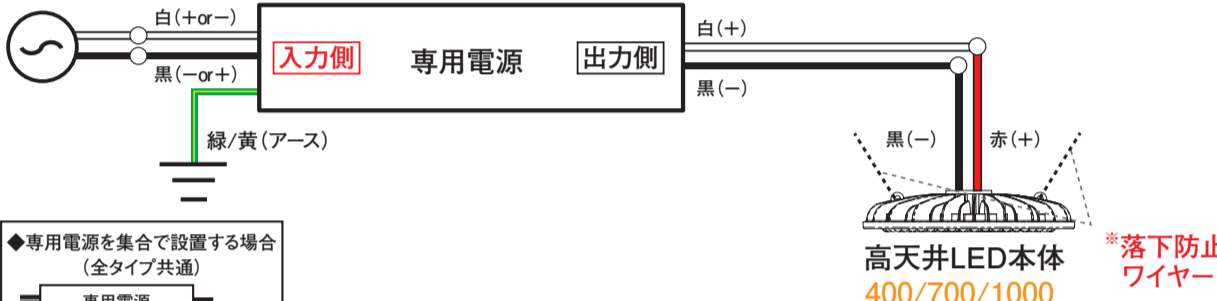
※電源入力側に極性はありません。

※本体をソケットに取付ける際は
確実に取付けてください。
落下の原因となります。

※付属の落下防止ワイヤーを必ず取付けてください。
口金の回転を防ぐ目的で取り付けますので、必ずピンと張って取付けてください。
口金部分が緩むと不点灯、落下の原因となります。
※ワイヤーは口金タイプに付属されております。

※落下防止ワイヤー

高天井LED本体
400/700/1000

※口金タイプは付属の落下防止ワイヤーを必ず取付けてください。

□ アームタイプ(投光器型/吊り下げ型)・アイボルトタイプの配線工事方法

※出力側には極性があります。
取付けを間違えないようにご注意ください。

※電源入力側に極性はありません。

※落下防止ワイヤー

高天井LED本体
400/700/1000

※アイボルトタイプは付属の落下防止ワイヤーを必ず取付けてください。

※付属の落下防止ワイヤーを必ず取付けてください。
アイボルトタイプ製品の揺れを軽減し、落下を防ぐ目的で取付けます。
※ワイヤーはアイボルトタイプに付属されております。

⚠ **注意** 取り扱いを誤った場合、本体または、電源が破損します。

1) 専用電源を介さずに、直接交流電圧に繋げた場合、本体LEDが破損します。
2) 専用電源の入力と出力を逆に接続した場合、専用電源が破損します。

⚠ 屋外使用の配線工事におけるご注意

高天井LEDを屋外で使用する場合、自己融着テープ※を必ず、外側の被覆まで十分に巻いてください。

高天井LED【400/700/1000】

①1次側(入力側被覆)

②2次側(出力側被覆)

専用電源の入力側、出力側に自己融着テープ※を外側被覆までしっかりと巻いてください。

※自己融着テープ(例:エフコテープ等)
電線、水道、ガス、スチーム配管などの屋外用テープとして使用します。絶縁、漏洩修理、防食、結束などあらゆる用途にご使用いただけます。

※結線部水侵入保護のため、ジョイントボックスをご使用ください。

ナイスハット®

① 高天井LEDを屋外で使用する場合、電源供給側と専用電源のリード線圧着箇所とLED本体側と専用電源のリード線圧着箇所の部分に、左図のようなプールボックスやジョイントボックスに圧着箇所を保護する必要があります。

自己融着テープで外側被覆まですき間なく保護してください。

② リード線の結線箇所は、圧着した部分を自己融着テープで外側被覆まですき間ができないように巻いてください。
※外側の被覆まで巻かずに、途中までしか巻かない場合、リード線被覆のすき間からLED本体や専用電源に水が浸入する恐れがありますのでご注意ください。

リード線をインシュロックなどでしっかり固定して下さい。

③ ジョイントボックスに取付け後、リード線がボックスから外れないようにインシュロックなどでしっかり固定してください。

ジョイントボックス取付け後イメージ

オプションで販売しています。
セット内容 屋外用ナイスハット ×2個
インシュロック ×6本

取扱説明書 取付・設置について クレア 高天井LED【250】 高天井LED400/700/1000は、上記「配線工事方法」をご覧下さい

「製品のご使用にあたってのお願い」は裏面をご覧下さい →

配線工事方法

⚠ **警告** 取り扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う危険性が想定される内容。

取付け工事の際は必ず電源を切って行ってください。感電・火災の原因となります。

□ 口金タイプの配線工事方法

※出力側には極性があります。
取付けを間違えないようにご注意ください。

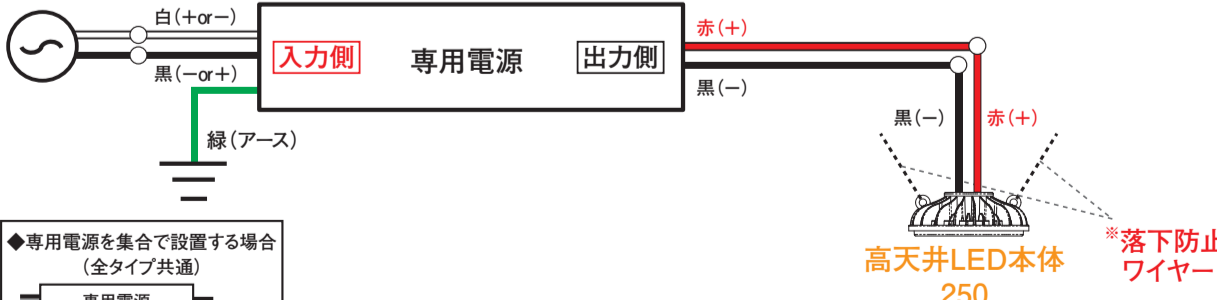
※電源入力側に極性はありません。

※本体をソケットに取付ける際は
確実に取付けてください。
落下の原因となります。

※付属の落下防止ワイヤーを必ず取付けてください。
口金の回転を防ぐ目的で取り付けますので、必ずピンと張って取付けてください。
口金部分が緩むと不点灯、落下の原因となります。
※ワイヤーは口金タイプに付属されております。

※落下防止ワイヤー

高天井LED本体
250

※口金タイプは付属の落下防止ワイヤーを必ず取付けてください。

□ アームタイプ(投光器型/吊り下げ型)・アイボルトタイプの配線工事方法

※出力側には極性があります。
取付けを間違えないようにご注意ください。

※電源入力側に極性はありません。

※落下防止ワイヤー

高天井LED本体
250

※アイボルトタイプは付属の落下防止ワイヤーを必ず取付けてください。

※付属の落下防止ワイヤーを必ず取付けてください。
アイボルトタイプ製品の揺れを軽減し、落下を防ぐ目的で取付けます。
※ワイヤーはアイボルトタイプに付属されております。

⚠ **注意** 取り扱いを誤った場合、本体または、電源が破損します。

1) 専用電源を介さずに、直接交流電圧に繋げた場合、本体LEDが破損します。
2) 専用電源の入力と出力を逆に接続した場合、専用電源が破損します。

⚠ 屋外使用の配線工事におけるご注意

高天井LEDを屋外で使用する場合、自己融着テープ※を必ず、外側の被覆まで十分に巻いてください。

高天井LED【250】

①1次側(入力側被覆)

②2次側(出力側被覆)

専用電源の入力側、出力側に自己融着テープ※を外側被覆までしっかりと巻いてください。

※自己融着テープ(例:エフコテープ等)
電線、水道、ガス、スチーム配管などの屋外用テープとして使用します。絶縁、漏洩修理、防食、結束などあらゆる用途にご使用いただけます。

※結線部水侵入保護のため、ジョイントボックスをご使用ください。

ナイスハット®

① 高天井LEDを屋外で使用する場合、電源供給側と専用電源のリード線圧着箇所とLED本体側と専用電源のリード線圧着箇所の部分に、左図のようなプールボックスやジョイントボックスに圧着箇所を保護する必要があります。

自己融着テープで外側被覆まですき間なく保護してください。

② リード線の結線箇所は、圧着した部分を自己融着テープで外側被覆まですき間ができないように巻いてください。
※外側の被覆まで巻かずに、途中までしか巻かない場合、リード線被覆のすき間からLED本体や専用電源に水が浸入する恐れがありますのでご注意ください。

リード線をインシュロックなどでしっかり固定して下さい。

③ ジョイントボックスに取付け後、リード線がボックスから外れないようにインシュロックなどでしっかり固定してください。

ジョイントボックス取付け後イメージ

オプションで販売しています。
セット内容 屋外用ナイスハット ×2個
インシュロック ×6本

製品のご使用にあたってのお願い

製品を安全にお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。また、いつでも参照できるように大切に保管してください。

1 安全上のご注意

この取扱説明書では、誤った取り扱いをした場合に生じることが想定される危険の度合いを以下の通り、「警告」「注意」として、区分、説明しています。これらの警告・注意事項は必ず守ってください。

⚠ 警告 取り扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う危険性が想定される内容

≪施工者様へ≫
- 器具本体および電源取付けの際は、必ず電気工事資格者の方が取付け・配線工事を行ってください。
- 取付け工事の際は必ず電源を切って行ってください。感電・火災の原因となります。
- 器具本体取付けに際して、適合ソケットE39であることを確認してください。また、ソケットに確実に取り付けてください。
- 決められた入力電圧を必ず守ってください。（使用電圧：AC100～242V）器具本体に搭載されたLEDチップおよび電源内部の電子部品破損の原因となります。
- 器具本体に既設安定器や他社電源を使用しないでください。また、一般照明器具および他社LED照明器具に本電源を使用しないでください。感電・破壊・火災・誤作動などの原因となります。
- 器具本体および電源の取付けは、本取扱説明書に従って行ってください。取付けに不備があると感電・破壊・火災・誤作動などの原因となります。
- 電源の配線方法は、本取扱説明書の「配線工事方法」に従い行ってください。誤った配線を行うと器具および電源の感電・破壊・火災・誤作動の原因となります。
- アース工事は電気設備の技術基準に従い、確実に行ってください。アースが不完全の場合、感電の原因となります。
- 器具本体および電源の取付けは指定された部品を使用し、器具本体重量に耐えられるように行ってください。取付けに不備があると、感電・火災・落下の原因となります。
- 器具本体取付けの際は、落下防止のための付属のワイヤーケーブルを必ず使用してください。（口金タイプ・アイボルトタイプに同梱）
- 屋内および一般的屋外用LED照明器具です。塩害を受けやすい場所や振動が激しい場所、サウナなど湿度が高い場所、粉塵が多い場所、冷凍庫などの外気温が低い場所、水中、引火する危険のある場所での使用はおやめください。器具本体および電源の破損、感電、絶縁不良、錆、火災などの原因となります。
- 屋外の高所にLED照明器具を設置される場合に、落雷などの影響で架設線などに過渡な異常高電圧が発生し、大電流が流れて照明器具が損傷する恐れがあります。屋外の高所に設置する場合は、落雷などの保護対策としてサージ防護機器を取付けていただくことをお勧めします。

≪お客様へ≫
- お客様での修理や改造は絶対におやめください。修理や改造は感電・破壊・火災・誤作動など、重大な事故につながる恐れがあります。
- 本製品取り付け状態および点灯状態に異常がないことをご確認の上、ご使用ください。
- 煙や臭いなどの異常を感じた場合、すぐに照明電源を切って本製品を取り外してください。
  本製品に、落下などの強い衝撃を与えないでください。
- 本製品は、静電気に対して非常に敏感な製品であり、そのエネルギーによっては製品にダメージを与える場合があります。取り扱いの際には静電気にご注意ください。
- 本製品のお手入れの際は、必ず電源を切って本製品が十分に冷えてから行ってください。やけど、感電の原因になります。
- 本製品を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものを近づけたりしないでください。火災の原因になります。
- 本製品にアルカリ系洗剤、ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、アルコール殺虫剤、磨き粉をかけないでください。本製品の破損・感電・落下・火災の原因となります。

⚠ 注意 取り扱いを誤った場合、人が傷害を負うか、または物理的損害を負う可能性が想定される内容

≪施工者様へ≫
- 器具本体と電源の配線間にスイッチやリレーなどを入れないでください。器具本体および電源の故障・火災の原因となります。
- 器具本体および電源ユニットを改造したり、部品を変更して使用することは絶対におやめください。器具本体および電源の落下・感電・火災の原因となります。
- 本製品を調光機能を照明器具や、誘導・非常用照明器具に使用しないでください。火災・破壊・誤作動の原因となります。
- 器具本体および電源を密封したり、器具本体から放熱された熱が滞留する空間に設置しないでください。LEDチップおよび電源の寿命が短くなる原因となります。
- 交流電源を繰り返し、継続して、入り切りさせての使用は行わないでください。故障・火災の原因となります。
- 濡れた手で本製品を取り扱わないでください。感電・故障の原因となります。
- 入力は交流電源をご使用ください。電源周波数は50Hz/60Hz共用です。電源電圧は、本取扱説明書に記載された電圧の範囲内でご使用ください。
- 器具の定格電圧と電源電圧は本製品を取付ける前に必ず確認してください。
- 電動機・工作機が使用されている場所では、電源とは別に動力源を分けて配線してください。火災・故障の原因となります。

≪お客様へ≫
- 器具本体および電源を水洗いしないでください。感電・故障の原因となります。
- 器具本体を清掃する際は、やわらかい乾いた布か、水で浸したやわらかい布をよく絞ってからふいてください。
- 本製品には寿命があります。設置して50000時間以上経過すると、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。はやめの点検・交換をおすすめします。
- 5年に1回は、工事事業者などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けると、発煙・発火・ 感電・落下などに至る場合があります。

2 その他のご注意

- 使用環境温度が60℃を超えるような場所に設置した場合、寿命が短くなることがあります。
- 一度納入した製品の仕様変更（レンズの確度変更・拡散レンズ・180/400mm口金など）はできません。
- 器具本体内のLEDチップを交換することはできません。
- 既存器具に取付ける場合、本取扱説明書に従い安全に取付けれていることを十分ご確認のうえご使用ください。

保証規定

1. 本製品の取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償交換または無償修理をさせていただきます。
   ①保証は弊社が指定する適切な環境下で、正しい配線方法、取り付け方法、電源接続方法に従って行われた場合に限ります。
   ②保証を受けられる場合は、納品書の控え、保証書の提出をお願いします。
2. 保証期間は、購入日から換算して2年間になります。
3. 弊社が行う保証は器具本体および電源の製品のみです。取替えにより発生する店舗休業補償、利益損失充填などは、いかなる場合も保証いたしかねますので、予めご了承下さい。
4. 保証期間内でも次のような場合には、有償修理とさせていただきます。
   ①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   ②本取扱説明書で不適当と判断される使用環境（塩害を受けやすい場所、振動が激しい場所、サウナなど湿度が高い場所、粉塵が多い場所、冷凍庫などの外気温が低い場所、水中、引火する危険のある場所）に施工した場合による破損及び損傷
   ③お買い上げ後の輸送、移設、移動、落下などによる故障及び損傷（一度施工された後に移動などで製品を外した場合は保証期間であっても、保証の対象外となります）
   ④いたずらや故意・不注意による破損及び損傷
   ⑤火災、地震、水害、落雷、台風、その他天災地変ならびに公害、塩害、ガス害、異常電圧、指定外の不適合電源による破損及び損傷
   ⑥不当な改造や修理による破損及び損傷
   ⑦消耗部品が損耗し、取替えを要する場合
   ⑧保証書の提出がない場合
5. 保証は日本国内においてのみ有効です。
6. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

〒340-0834　埼玉県八潮市大曽根1503-1
TEL:048-951-1041 FAX:048-951-1042